

平成21年度ヨコワ情報

平成21年11月27日
鹿児島県水産
技術開発センター



1 今後のヨコワの来遊予測

本年12月から来年4月までの南薩海域へのヨコワの来遊は、次のように予測されます。

漁獲量は、前年（12トン：低水準*）並で、平年（72トン：中水準*）を下回り、**低水準*（20トン以下）**となるでしょう。

* 漁獲量を低・中・高の3水準に区分し、評価しています。

低水準：20トン未満 中水準：20トン以上100未満 高水準：100トン以上

2 予測の根拠

(1) 漁獲量

南薩海域で漁獲されるヨコワは、長崎県海域から来遊すると考えられており、長崎県海域のヨコワ漁況が好調の場合、南薩海域へのヨコワの来遊量が多い傾向があることから、長崎県の現在までの漁獲状況から、来遊量を予測しています。

今期、現在までの長崎県海域のヨコワ漁況：**低調**



今期予想される南薩海域のヨコワの漁獲量：**低水準(20トン以下)**

今後、漁海況週報やホームページ上で発表する水温情報に注目してください。目安は、18～20 の水温帯です。

(2) 漁期・魚体サイズ

2～3kgサイズは春に太平洋で生まれた群で、1～2kgサイズは夏に日本海で生まれた群です。例年、漁の前半は太平洋生まれの2～3kgサイズが、漁の後半は日本海生まれの1～2kgサイズが主体となります。

3 情報

(1) 現在までのヨコワ情報

日本海方面

山口県：例年ヨコワは曳縄で漁獲され、11月～12月が盛漁期。今年は11月から漁が始まったが、その量は**わずか**。

新潟県：11月末現在、**漁獲の情報無し**。

対馬方面

11月末現在，漁獲の情報無し。

五島方面

11月末現在，漁獲の情報無し。

太平洋方面

高知県：夏季の養殖用種苗採捕漁の漁獲尾数は約14,000尾で**前年**（約63,000尾）・**平年**（53,000尾）を大きく下回った。

鹿児島県沿岸域

甕 島：11月末現在，漁獲の情報なし。

(2)クロマグロ大型群に関する情報

太平洋方面

北部太平洋で今年，大中型まき網により漁獲されたクロマグロは，20kg以上の「マグロ」の漁獲量が715トンと**前年**（0トン）は上回ったものの**平年**（823トン）は下回った。20kg未満の「メジ」の漁獲量は4トンと**前年**（5トン）・**平年**（326トン）を下回った。

日本海方面

日本海の境港に今年，大中型まき網により水揚げされたクロマグロは，漁獲量が878トンで**前年**（2,229トン）・**平年**（2,134トン）を大きく下回った。

(情報及び資料の収集先)

本情報の作成にあたっては下記の団体及び機関から多大なる御協力をいただきました。
ありがとうございました。

甕島漁協・笠沙町漁協・南さつま漁協・枕崎市漁協・北部太平洋まき網漁業協同組合連合会
新潟県水産海洋研究所・鳥取県水試・島根県水産技術センター・山口県水産研究センター
高知県水試・長崎県総合水試
独立行政法人 水産総合研究センター遠洋水産研究所

鹿児島県水産技術開発センター

〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10

TEL：0993-27-9212，FAX：0993-27-9218

E-mail：suisan@kagoshima.suigi.jp

U R L：http://kagoshima.suigi.jp

http://kagoshima.suigi.jp/i/(携帯電話)

下甕島沖浮魚礁音声情報サ・ヒ・ス TEL：0993-27-9233

漁海況週報FAX情報サ・ヒ・ス

衛星画像（水温分布図） FAX：0993-27-9234

漁海況週報 FAX：0993-27-9235

